

東日本大震災
から5年

自らの命は自らが守る

できることから防災対策をすすめましょう！

【非常持出品】最低限揃えておきたいもの

懐中電灯

1人にひとつ用意、予備の電池と電球も忘れずに。



携帯ラジオ

AMとFMの両方を聞けるものを用意、予備の電池は多めに。



非常食・水

火を通さずに食べられるもの。乳幼児がいる場合には粉ミルクなども忘れずに。



貴重品

現金、預金通帳、印鑑、健康保険証のコピーなど。



救急医療品

キズ薬、ばんそうこう、解熱剤、カゼ薬、胃腸薬など、常備薬も忘れずに。



その他

タオル、軍手、缶切り、紙の食器、ライター、ろうそく、ナイフ、ビニール袋、ティッシュ、ビニールシート、生理用品、紙おむつやほ乳びんなど。



【非常備蓄品】災害後に備えるために

食品

缶詰やレトルト食品、ドライフーズや栄養補助食品、調味料など。食料は非常食3日分を含む数日分を用意しましょう。

水

飲料水は大人1人あたり、1日3ℓが目安。少なくとも3日分の用意を。ペットボトルのほか、ポリ容器などにも水をためておくと便利です。

燃料・その他

卓上コンロや固形燃料、予備のガスボンベのほか、毛布、寝袋、洗面用具、ラップ、使い捨てカイロ、マスク、トイレットペーパー、予備の眼鏡なども。



防災出前講座【無料】をご利用ください

地震・洪水などの災害時、どのように対応すべきか？市の防災体制について、職員が公民館や集会所に出向き、スライドやビデオを使用して防災に関する基礎知識や対応方法を説明します。講座時間は約30分～60分で無料です。

みなさんが知りたいこと、聞きたいことを気軽に学べるような講座ですので、行政区内の学習会、学校の授業、子ども会、PTA活動などに是非ご利用ください。

■お問合せ 交通防災課 岩井第三分庁舎 内線 1474

